

研究に関するお知らせ

HIV感染者における性感染症（A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、梅毒等）の合併率と罹患に影響を及ぼす因子の研究

東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科では、下記の研究を計画しています。この研究へのご質問がある方や、研究協力を辞退される方には、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。その場合でも、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。

■研究の対象

研究の対象となる方は2017年1月以降に当院を受診されたHIV感染症の方です。

■研究期間

2018年9月4日～2021年3月31日

■研究の概要

近年、梅毒は増加傾向にあり、2017年末頃からはA型肝炎ウイルスも性感染症として流行しています。HIV感染症の方々でも性感染症の一部が増加しているため、それらの罹患率をカルテ上の情報や血液検査結果などから調査することが研究の目的です。どれぐらいの割合の方が梅毒やA型肝炎に罹ったことがあるか、あるいは年齢によって罹患率に違いがあるのか、などの結果は今後の対策立案のために重要な情報となります。これらの情報を解析し、今後の対策、例えばワクチンの接種などに生かしていきたいと考えています。

■ご協力いただく内容

この研究のために、新たにご協力いただくことは全くございません。診察時にお尋ねした問診内容や血液検査の結果（年齢、性別、A型肝炎・B型肝炎・梅毒抗体値、血中HIVウイルス量、CD4陽性細胞数、治療内容等）を解析に使わせていただきます。個人情報に関しては、政府が定めた倫理指針に則って厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■外部への情報の提供

患者様の情報の一部は、統計解析を行う外部の会社（トータルナレッジ）に提供しますが、その際も個人情報は提供しません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法

ご希望により、個人情報保護やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究の計画書や方法に関する資料をご覧いただけます。あるいは文書でお渡しすることもできます。ご希望される方は、どうぞ記載の問合せ先にお申し出ください。

■本研究の責任者

東京大学医科学研究所先端医療センター 感染症分野 四柳宏

■お問い合わせ先

東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科 鯉渕智彦

電話番号 03-5449-5338

E-mail:tkoibuch@ims.u-tokyo.ac.jp